

特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業

事業目的・背景・課題

- 我が国のインバウンド消費の回復は途上であり、特に、地方におけるインバウンド消費の回復状況については、地域毎に大きな差が生じている。
- 早期にインバウンド消費額5兆円を達成し、一人当たり消費額25万円を目指すと同時に、我が国の地方の魅力を世界中に発信・訪日誘客し、その果実を地方へ波及させることが極めて重要。

事業内容

- 我が国が誇る観光資源（自然、文化、食、スポーツ等）を、早朝夜間や未公開・非混雑エリア等の十全な活用と組み合わせ、これまでにないインバウンド需要を創出、期間限定の特別な体験として提供。
- 特に、地方における体験コンテンツ等の消費を一層拡大・質の向上を図るため、地方の自然・伝統文化活用、食の地産地消、地域人材の活用等を奨励し、極めて付加価値が高く、地域の目玉となる様々な資源を集約した「地方プレミアム体験コンテンツ」の創出を促進。
- 海外情報発信の観点から、海外旅行博等における訪日イベントを実施。

事業スキーム

- ・ 事業形態：直轄事業・間接補助事業
 - (1) 国・地方型（直轄事業）：上限8,000万円（最低事業費：3,000万円）
 - (2) 民間企業型（補助事業）
 - ① インバウンド規模3,000名以上：1,500万円定額 1,500～6,000万円まで補助率1/2（最低事業費：2,500万円）
 - ② 高付加価値：1,000万円定額 1,000～3,000万円まで補助率1/2（最低事業費：1,500万円）（単価3倍以上）
- ・ 請負先：民間事業者
- ・ 補助対象：国→民間事業者（事務局）→地方公共団体、DMO、民間事業者 等

事業イメージ

期間限定の特別な体験



地方プレミアム体験コンテンツ



海外情報発信

